



# 示せ 優先順位と財源

～周知に努める～



みや なり あき よし  
宮成昭義

**質** 市長は、「豊後大野市は一つ」「メートルからの民主主義」と対話を重視し、合意形成を図っていくとのことから政策目標8項目を示した。

本市は財政状況が厳しいことから、十分な制度設計を図り、各事業に対する財源の確保や優先順位を示すべきではないか。

**答** 市長

多くの市民の皆さまに理解をいただけるよう周知に努め、市民との対話を大切にし、相互理解の上、市政運営を行ってまいります。

財源確保については、国の動向に注視し、有利な財源を確保できるような取り組みをまいります。

また、事業内容については、より詳しく市民の皆さまに分かっていただくために、市報やホームページ、声のひろば事業を活用し、情報の共有化に向け、充実を図ってまいります。

## 公民館の在り方は

～人材配置に努力する～

**質**

公民館は、地域づくりを進める郷土振興の基礎をつくる総合的な文化教養機関である。質し館的な公民館の現状の中で、社会教育法に基づく公民館のあるべき姿、在り方をどのように捉えているのか。

**答** 市長

住民の意識や価値観が多様化している中で、生涯学習や生きがいづくりの要求が増加している状況です。

公民館の特色ある事業を活かし、さまざまな講座・教室などを通じて、市民の多様なニーズに対応できる専門知識を持った人材の配置にも努めてまいります。

